

## 平成 12 年基準 消費者物価指数（大津市）

平成 16 年度(2004 年度)平均

### 概況

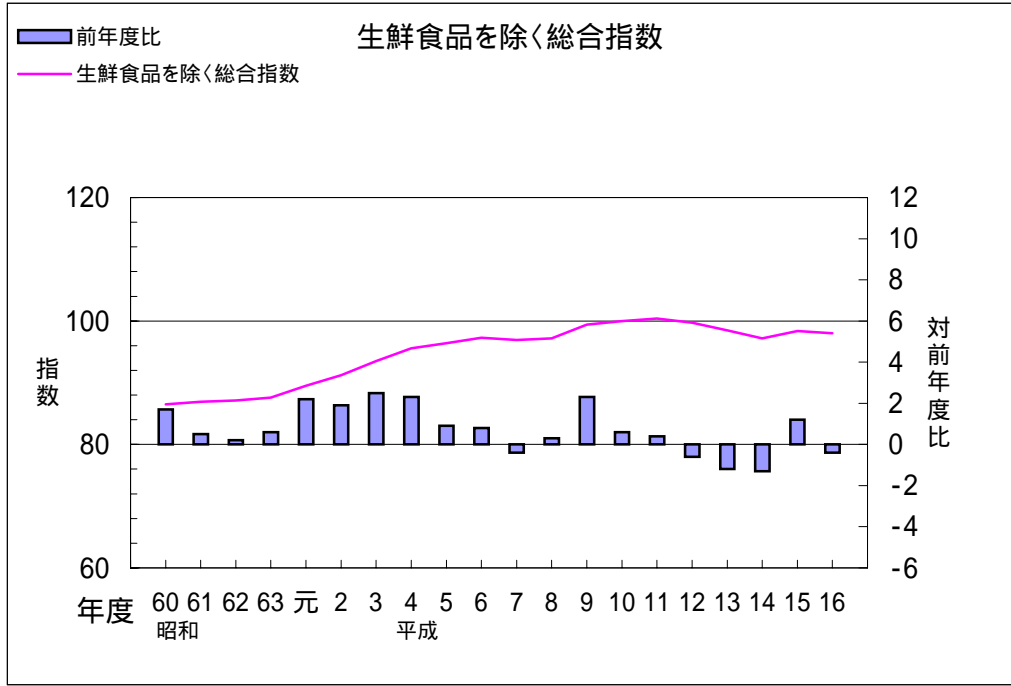
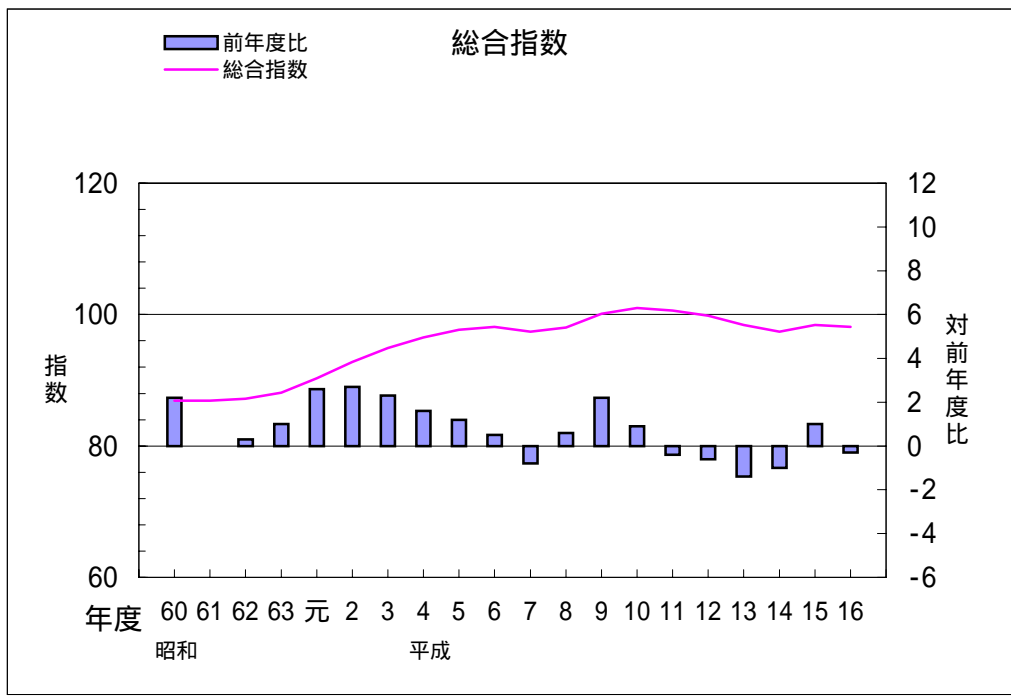
大津市の平成 16 年度平均の消費者物価指数は、平成 12 年を 100 とした総合指数で 98.1 となり、前年度と比べると 0.3% 下落した。

生鮮食品を除く総合指数も 98.0 となり、前年と比べると 0.4% 下落した。

### 近年の総合指数の動き

総合指数の対前年度上昇率をみると、平成 11 年度は、生鮮魚介や、前年度に上昇した生鮮野菜が下落したことなどにより、0.4% 下落した。平成 12 年度は外食や生鮮食品をはじめとする食料が値下がりしたことや、洋服などの衣料が下落したことなどにより 0.6% 下落した。平成 13 年度は住居や食料が下落したことなどにより 1.4% 下落した。平成 14 年度は住居や教養娯楽が下落したことなどにより 1.0% 下落し、生鮮食品を除く総合指数も 1.3% 下落した。

昭和 46 年度以降初めてであった総合指数の 4 年度連続下落、および生鮮食品を除く総合指数の 3 年度連続下落から一転、平成 15 年度は、家賃が上昇したことなどにより 1.0% 上昇し、生鮮食品を除く総合指数も 1.2% 上昇した。平成 16 年度は、家具・家事用品が下落したことなどにより再び下落に転じ、総合指数が 0.3% 下落し、生鮮食品を除く総合指数も 0.4% 下落した。



**費目別指数の主な動き**

**食料**

食料は98.4で、生鮮魚介が4.3%下落したことなどにより、前年度平均に比べて0.2%下落した。

**住居**

住居は99.3で、設備修繕・維持が2.4%下落したことなどにより、前年度平均に比べて0.2%下落した。

**光熱・水道**

光熱・水道は100.2で、他の光熱が9.9%上昇したことなどにより、前年度平均に比べて0.2%上昇した。

## 家具・家事用品

家具・家事用品は92.1で、室内装備品が7.3%下落したことなどにより、前年度平均に比べて4.5%下落した。

## 被服および履物

被服および履物は97.2で、下着類が4.4%上昇したことなどにより、前年度平均に比べて1.3%上昇した。

## 保健医療

保健医療は100.1で、保健医療用品・器具が6.9%下落したことなどにより、前年度平均に比べて2.2%下落した。

## 交通・通信

交通・通信は98.7で、通信が2.5%下落したことなどにより、前年度平均に比べて0.1%下落した。

## 教育

教育は108.2で、補習教育が11.7%上昇したことなどにより、前年度平均に比べて4.1%上昇した。

## 教養娯楽

教養娯楽は91.8で、教養娯楽用耐久財が9.7%下落したことなどにより、前年度平均に比べて1.4%下落した。

## 諸雑費

諸雑費は98.9で、身の回り品が7.7%下落したことなどにより、前年度平均に比べて1.5%下落した。

平成12年=100

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服および履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合
指数	平成15年度	98.4	98.6	99.5	100.0	96.4	96.0	102.4	98.8	103.9	93.1	100.4	98.4
	平成16年度	98.1	98.4	99.3	100.2	92.1	97.2	100.1	98.7	108.2	91.8	98.9	98.0
前年度比(%)	平成15年度	1.0	-0.4	7.5	-1.7	-0.1	-0.9	3.3	-0.7	1.4	-2.1	1.1	1.2
	平成16年度	-0.3	-0.2	-0.2	0.2	-4.5	1.3	-2.2	-0.1	4.1	-1.4	-1.5	-0.4

この資料は総務省統計局が作成、公表している全国の消費者物価指数のうち、大津市の消費者物価指数についてまとめたものである。